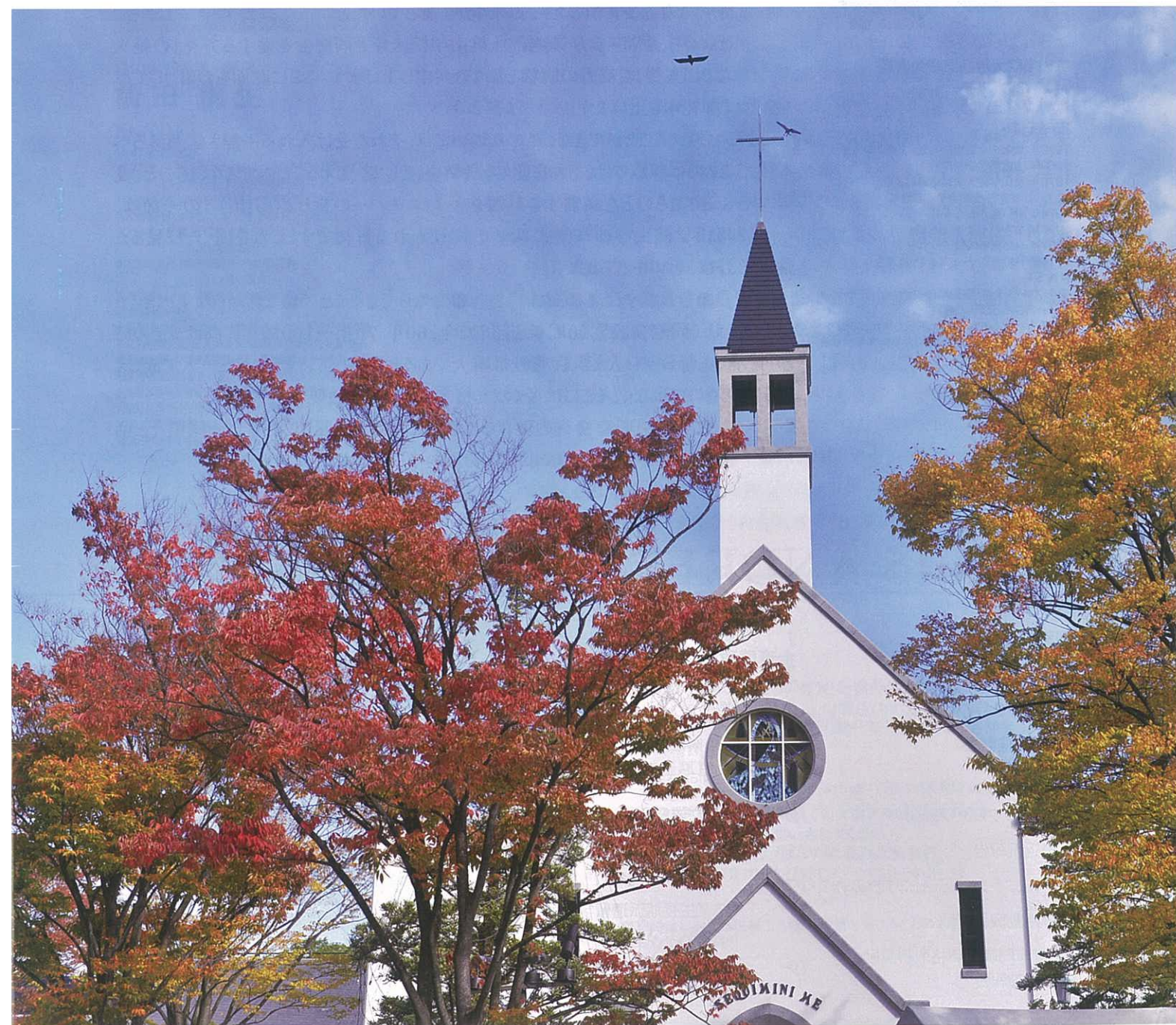


桃山学院大学同窓会誌

vol.46
2015

アンデレ

ANDREW



守るべきことと改革すべきこと



桃山学院大学 同窓会会長
上原 猛 (70E)

Profile

1950年 大阪市北区生まれ、3人姉妹の末っ子
 1969年 上宮高等学校卒業
 1970年 桃山学院大学経済学部入学
 体育会 少林寺拳法部在籍
 1974年 (株)藤井大丸入社
 1990年 エス・バイ・エル(株)入社
 2007年 (株)損害保険ジャパン入社
 2011年 (株)東警サービス入社・在籍中
 家族:5人
 趣味:スポーツ全般(現在はゴルフが中心)・旅行・読書
 モットー:明るく、元気に、楽しく
 その他:私の兄も桃大(64E)、長女も桃大(98S)
 1990年より10年間、桃山学院大学体育会少林寺
 拳法部OB会会長歴任

5月23日、26年度幹事会を終え次期年度に向けての活動も半ばに入り、任期終盤を迎えようとしています。会長に就任しまして早一年、早くも遅くも感じられた一年でした。

同窓会運営も順風満帆ではなく、同窓会の目的であります「会員の相互の親睦を図る」「大学の発展に寄与する」ことを、実行していく中で諸問題、課題が浮き彫りにされ、その解決に取り組んでまいりました。

初めて経験する課題も多くあり、一過性の判断で論じるのではなく長期的な視野に立脚した解決を図ってきました。これら諸問題の解決には、会長として未熟な私を支え私の足りない部分を補っていただいた理事会メンバーはさることながら、顧問・参与・幹事の「桃山学院大学と同窓会を愛する方々」の絶大なご支援、ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。ここに誌面をお借りして厚く御礼申し上げます。

『変えることができないものについては、それを受け入れる平静さを、変えるべきものについては、それを変える勇気を、そして、変えることのできないものと、変えるべきものとの識別する英知を…』(ニーバーの祈りより引用)この一節は、桃山学院大学の卒業式等々でよく使われる祈祷です。これを聞かたび見るたびに、思いを巡らします。

●今しなければならぬこと ●今ならできること ●これからなすべきことはと、同窓会設立50周年を超えた今、60年・70年…100周年に向けてその時代を背負う一人として、責任は重大であると痛感しています。ただ一人で成しえるものではなく、そこには多くの支援者、協力者が必要不可欠です。

今後とも、同窓会への更なるご理解とご協力を賜り、理事会一同肅々と活動を進めて参りますのでよろしくお願い申し上げます。



2015 ANDREW vol.46

CONTENTS

同窓会会長挨拶	1	高度専門職業資格取得奨励金について	19	校友推薦入試のお知らせ	22
学長挨拶	2	留学生との交流会	20	組織図	23
桃山学院大学へのご支援のお願い	2	ホームカミングデー実施概要	20	委員会だより	23
特集 OB座談会	3	桃山祭について	20	OB・OG団体及び各種団体一覧	24
支部だより	7	第38回 卒業パーティー	21	退任のお知らせ	24
会員・クラブOB・OGだより	12	桃山交流塾「モモ塾」の予定	21	敬弔・物故者リスト	24
会員近況報告	15	同窓会 幹事・監査委員・理事改選のお知らせ	21	収支決算と予算	25
ビジネスプランコンテスト事業への助成	17	「卒業生長期派遣留学制度」をご活用ください	21	第39回 同窓会パーティーのお知らせ	25
課外活動団体奨励金	18	社会人聴講生制度のお知らせ	22	第53期 定例幹事会	26
「高度専門職業資格取得奨励金」支給のご報告	19			第38回 同窓会パーティー	26

「自由」と「愛」について



桃山学院大学 学長
前田 徹生

Profile

1947年生まれ。
1973年 上智大学大学院法学研究科法律学専攻
修士課程修了。(法学修士)
1993年 桃山学院大学経済学部教授。
2002年 桃山学院大学法学部教授(～現在)
2004年4月 桃山学院大学法学部長
(～2006年3月)
2009年4月 桃山学院大学法学部長
(～2011年3月)
2013年9月 桃山学院大学学長に就任
社会貢献活動:
大阪市「民間部門が保有する個人情報保護対策研究会」委員
和泉市情報公開・個人情報保護制度市民懇話会委員・座長
泉大津市情報公開審査会及び個人情報保護審査会委員・会長
和泉市情報公開審査会及び個人情報保護審査会委員・会長
泉佐野市情報公開審査会及び個人情報保護審査会委員・会長
大阪府泉南郡岬町情報公開・個人情報保護審査会委員・会長
和泉市男女共同参画施策推進委員
地元元生駒市を中心とした「9条の会」での講演多数。

「自由とは、他人を害さないすべてをなすことにある」(仏人権宣言4条)と、公権力によって侵されない市民的政治的自由の中身と限界を明らかにしている。「自由」という言葉は古来仏教用語で、「好き勝手や自由気まま」という意味で、明治になって福澤諭吉が「リバティ」(自由)を訳するに際して、「自由」の意味が適切でないことから、初めは「御免」と訳す予定であった。諭吉は「英語に之をフリーダム又はリベルチと云ふ。未だ的当の訳字あらず」と、苦肉の策として「自由」の言葉を充てたことから、「自由ノ字義ハ、決シテ我儘放盪ノ趣意ニ非ズ。他ヲ害シテ私ヲ利スルノ義ニモ非ラズ」として、「好き勝手や私利を求めるものでないことをわざわざ断っている。

日本語本来の意味からする「自由」は「自らに由る」ことであるならば、主体の意志に力点が置かれているのに対し、欧米を起源とする「リバティ」(束縛からの解放)「フリーダム」(束縛のない状態)の「自由」は「制限の不在」に力点が置かれている。市民的政治的権利としての「自由」は後者の意味での「束縛や制限をするな」の意味からすると、日本語の「自由」は必ずしも適訳とは言えない。しかしながら、「自らに由る」とは、そのことを妨げてはならないことが条件となることから、まったく異なる意味というのではなく、権利の主体に着目した概念で、今日の憲法学でいう「自己決定権」(人格的自律権)の意味に近い。それは自由権の基底を構成する重要な概念である。自らなすことを妨げてはならないことから、訳語として不適切であるとは言えない。

本学の教育理念「自由と愛」の精神にいう「自由」は、心の底からやってみようという学生一人一人の主体性を育みます。しかし、その自由はときに諭吉のいう「好き勝手や私利」に走らないとも限りません。自由のもつ無方向の闇雲のエネルギーに指針を与えるのが「愛の精神」です。「愛」は自由の暗闇に光をもって導くもの。「自由と愛の精神」に育まれた人格は社会の尊敬を受ける存在となって卒業生達を光り輝く存在にすることでしょう。

桃山学院大学へのご支援のお願い

桃山学院大学は、1959年に昭和町キャンパスにて開学以来、現在は経済学部、社会学部、経営学部、国際教養学部、法学部および大学院文学研究科、経営学研究科、経済学研究科、社会学研究科を有する在学生約7,000名を擁する総合大学として教育・研究活動に邁進してまいりました。

今日、社会・経済・文化等のグローバル化が急速に進展し、変化の激しい時代の中で大学が果たさなければならない使命は益々高まっています。

本学では、社会からの要請に応えるべくより一層の教育・研究の振興・充実を目指し結実させるため、本学院関係者は日々研鑽、努力を重ねている次第であります。

つきましては、是非とも募金趣旨をご理解いただきまして、本学寄付金へのご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

学校法人桃山学院 理事長 水谷 和生
桃山学院大学 学長 前田 徹生

◆大学教育振興資金

【目的】学生のための教育・研究条件のさらなる充実と環境の整備
(諸施設拡充・学内緑化等)を目的とした寄付金

【本年度募集額】金1千万円

【1口金額】1万円

※金額の多寡は問いませんが、できるだけ複数口でお願いします。

【払込先】指定振込用紙でのお振込みになりますので、以下にお問い合わせください。
学校法人桃山学院 総務部総務課
和泉市まなび野1-1 0725-54-3131

※寄付金に対する税制上の優遇措置を受けることができますのでお問い合わせください。

企業人に聞く

学生時代につけておきたい力、いま求められる人材とは。



数年前にマスコミを賑わせた「就職氷河期」という言葉。それは、もはや過去のものになろうとしている。とはいえ学生の理想と企業の現実には、いまだに大きな隔りがあるように思えてならない。

社会に羽ばたこうとする学生たちは、いま何をすべきなのか。そして現代の企業は、いまだのような人材を求めているのか。

いまという時代に活躍する3人のOBたちは語る。

(左から藤原、中島、恩地)



本日はお忙しい中、座談会にご参加いただきましてありがとうございます。

まずはひとつ目のテーマ「学生時代につけておきたい力」ですが、ご自身の体験談などで「あのときにこうすれば良かった」とか、社会人になって振り返って「学生時代にああすべきだった」というエピソードがあればお聞かせいただきたいのですが。

中島 話し出したら長いんですけど(笑)。でも一番大切なことは、基本的に目的意識を持つことではないですか。テレビの影響で自分自身を失っていると感じられる面が多い。一流企業でも若い男性社員は仕事が出来ないとか怒られると会社を休んだり退職したりする。もっと男気と責任感を持たなきゃ。どこの学校を出たとか、そんな時代は終わっている。気楽なサラリーマン時代は過去の話だからね。学生時代にこそ自分で何かをしようという目的を持って色々な事にチャレンジし、出来れば海外へ行って外から日本を見ることも大切であり、グローバルな「地球人」になることだと思いますよ。



藤原 すごく短いですね(笑)。

中島 まあ始まりはね(笑)。

藤原さん、恩地さんはどのような意見をお持ちですか？

藤原 どういう力をつけるって…難しいなあ。私も学生の時、何を考えていたかという、今の学生と大して変わらないですよ。将来のことじゃなく、とにかく遊ぼう…それしかないわけで(笑)。そんな毎日の中で、卒業を目前にして初めてどういう会社に就職するかと考えるわけで。けど、あの当時はあまり良い就職先もなかったんで、自分

で色々と行動しなくちゃいけなかった。

当時の桃山学院大学は中小企業の息子さんとか、いずれ家業を継ぐという人が多くて。周りを見ていると、何かを真剣に考えている人が非常に少なく。あの当時、もし大学がもっとユニークな先生…例えば作家であったりアスリートであったり、そういう方と学生が触れ合う機会があれば、そこで学生が何かを得るといふか「自分もこんな道を歩めたら」と思ったかもしれません。まあ恩地君もそうですが、スポーツをして卒業していく人っていうのは、先輩や後輩たちといまもつながっているわけですよ。こういうつながりは、やっぱりうらやましいですし、将来の大きい財産になるんじゃないですか。だから、スポーツであれ何であれ、本当にやりたいことを見つけれられた人は学生時代を有意義に過ごせるんじゃないかと思えますね。



恩地 僕は桃山学院院に入学して、最初に勧誘を受けたのがアメフト部だったんですよ。僕は高校時代にサッカーをしていましたけど、大学でサッカーを続ける気はなくて。それで大学からのスポーツといえば、やっぱりアメフトかな。自分の頑張り次第で活躍できるんじゃないかと思って入ったんですけど、それがもう地獄でして(笑)。



ブラックサンデーといって、日曜日はもう朝から練習が憂鬱で…。でも、そこで培われた先輩・後輩に対する人脈やつながりは変え難いもので、お金で買えるものではないですから。やっぱり大学4年間で打ち込めるもの、それも一人でコツコツじゃなくて誰かと一緒に打ち込めることをすれば、協調性であったり、個性であったり、そういうものを育むと思うんです。

あと、大学卒業の前に、父親から「海外に行ってこい」と

1ヶ月間放り出された経験もありましてね。

それは何の計画もない旅にぶらりと出たということですか？

恩地 いや、旅行会社に手配はしたんですけど、英語も喋れない僕がアメリカやロンドン、フランスなどを身振り・手振りだけで回ってきたんです。それで「英語も喋れないのによく帰ってこれたな」なんて言われて。その経験があるから、日本語が通じる日本で自分の思い通りにできないことはない、という自信ができました。日本人って引っ込み思案というか、海外に行くといエスカサンキューしか言わないですけど、もし時間があれば海外に行って創造力や行動力を磨いてほしいですね。就職セミナーとか、僕も10年ほど前はやっていましたけど、同じ答えしか返ってこないんですよ。やっぱり関西人はどう目立つか(笑)。どう自分を覚えてもらうか、そういう姿勢はいつの時代も大切だと、自分の体験から思います。

いま企業人になって、学生時代には分からなかったことに改めて気づいた経験などはありますか？

藤原 私なんかこの歳になってもいつも失敗、反省ばかりですから。学生時代に考えられなかったこともやっていかなきゃならない、学生時代以上に勉強しなきゃいけない、そういう場面はたくさん出てきます。でも、学生時代に何をしておけば…と言われても、一人一人の生い立ちや個性があるので一概には言えませんよね。コミュニケーション能力だったり、人に対する気遣いだったり、そういうことが社会に出て役立つといても、これは持って生まれたものですから。どれほどその道の達人が大学にきて、接客サービスはこうで…と教えても、できる人は生まれたときからそういう能力を持ち併せてるんですよ。



中島 藤原君は若い頃、いい人に出会って育てられていて後に神様がいる(笑)。それだけ器が大きいんですよ。ただね、お金があるから出世じゃないんです。勉強が出来るからでもなく、人生どう終るかですよ。金も学歴も人生の目的ではなく、生きる為の道具に過ぎない!!

藤原 私もこんなことというのはアレですけど、本当に頭の上に誰かがいて、何かをパラパラと撒いて、それが自分には当たって隣の人には当たらないというか。ヨーイドンでみんな同じ努力をするんだけど、同じスタートをしたにも関わらず個人個人で差が出る…それって何だろうと僕はいつも思います。

そのパラパラという何かを引き寄せるコツはあるのですか？単なる運でしょうか？

中島 それは違う。運だけではなく、藤原君は何に対しても一生懸命努力しているからだよ。

藤原 私は運だと思います。その人の持っている運。個人的に言えばいろんな出会いがその時々であって、大変な時でも誰か救ってくれる人が出てきてくれたり。

中島 それが彼の優しさなの。人生は出会いなんですよ。桃山の一期生のときはチャレンジするという気持ち、学校自体が何かを作り上げるというエネルギーがありました。そういう生き方を教えて頂ける日本でも一流の教授の方々に直接お逢いでき、授業を受けられたことに特に感謝しています。

いい人との出会いが、いい縁などを生むのでしょうか。

恩地 大学を卒業して10年・20年経ったときに、大学のつながりの良さとかを感じるんじゃないですか。実際の話ですが、うちのお得意先が他社に取られたとき、お得意先から新しい商品担当者がきたんですけど、その人が桃山学院大学の先輩だと知りましてね。ちょっと挨拶したあと「桃山の先輩ですよ」と聞いて、1ヶ月後にお得意先のメイン取引がまたウチに戻りました。



中島 そりゃ良かったね。これも君の人柄だよ。(笑)

恩地 結果論ですけど、10年後・20年後に母校の人間と会えば、やっぱり親近感を持つじゃないですか。そうすればビジネスの世界においても取引したり、紹介したりと、人脈にマイナスはないんですよ。「桃山でよかったな」というのは卒業してから実感します。我々がいま喋っているのも不思議で。全然世代が違って強いつながりを感じます。

藤原 いま某大学がすごく話題になっているでしょ？話題がすごいから就職で「あっきミ〇〇大学か」ってなる。だから、「あの桃山か」って世間に言われるような話題作りに大学が力を入れてほしいですね。その人の運の強さもあるでしょうけど、それを大学が支えてあげないと。

やはり人とのつながりを持つことは、今は分からなくても、いずれ良かったと実感する日がくるものなのですね。

恩地 それが利益を求めてとか、損得勘定での人付き合いは良くないですよ。気の合う仲間の絆を深めて、それが結果的にメリットになるんであって。僕はよく学生時代に合コンの幹事をしていましたけど、アメフトで土日はヘトヘトでもう歩けないって状態なのに、今日は合コンって思ったら駅まで全力で走れたり。どこにそんな体力があるねんと(笑)。それくらい仲間と遊びも打ち込んで。いま草食男子が増えていますけど、女性を口説くことは将来営業やセールスに絶対活かされますよ(笑)。

中島 とにかく今の学生に言いたいのは、卒業生に話しを聞きに行くとか自らが行動すること。マニュアルのみの時代は終わってますよ。私と藤原君の付き合いは35年位にもなってますが、お互い信頼し、これからも大切にしたいと思っています。藤原君だけでなく私とお付き合いしている方々にも、本音で『小さな親切、大きなお世話』でも…大切にね(笑)。妻とも19歳、20歳で学生



時代に出会い、いまだにどこへ行くのも一緒、手を握り合って55年になろうとしていますよ(笑)。

恩地 成功する経営者のいちばんの鉄則は夫婦円満ですからね。

それでは、もうひとつのテーマである「いま企業に求められる人材」についてお話をうかがいたいのですが。

中島 社会に出て、サラリーマンになって、普通は働きますよね。でも、いまは働くじゃなくて、一部の人はぶらさがってるだけなんです。会社の方も合併合併の繰り返しで、平気で人を辞めさせたり。重役も少しでも長く勤めていたいと思うから、自分のことだけしか考えてなくて。だから大きい企業は潰れやすいんです。僕なんかは器の小さい会社をいっぱい作る。そうしたら社員はイキイキしますよ。だから歳は関係なく、若い頃から一生をどう終わるか考えるなら、藤原君や恩地君の会社に行って、どれだけ働くことが偉いかを感じたらいいですよ。それは若いからできるんですよ。日本がおかしくなってる時代、いちばんいいのは事業を起こすことだと思いますよ。

卒業してすぐ起業する人は少なく、学生はまず就職ということを考えて思うのですが、皆さんならどういう人材を採用したいと思われますか？

中島 最近の学生は忍耐がないというか、我慢ができずすぐに辞めますよね。家庭で挨拶や忍耐など、基本的な躰一般を教えてもらえてないし、企業はそんなことまで育てる余裕などないのが現状で、大変な時代ですよ…。格差が広がって。いろいろ資格を持っている人もいますが、要はどこに就職するか。それを教えてあげたいですね。



藤原 ウチも毎年若い方にたくさん入ってもらわないと困るのですが、仕事の基本は人と人ですから、重要視しているのはやっぱり人柄です。それに続くのが会社への熱意や今後の可能性です。皆、同じリクルートスーツを着て、面接官の印象を良くする答えしか言わない。いろんな人を面接して思うのは、こちらも質問に対して明確な答えがあるわけではないので、模範回答を完璧に覚えたり、面白いことを言ったりする必要はないと思うんです。そんなことを練習するくらいなら、相手に対する思いやりや心遣いとかを普段から気をつけて、生活してほしいですね。挨拶ひとつにしても、そういうことは必ず内面から滲み出てきますから。あと、日頃からさまざまな物事に対して「自分ならどう思うか？それはなぜか？」と考える癖をつければ、マニュアルに頼らず自分の言葉で相手に伝えることができるようになると思うんです。そういう人材を採用したいですね。

恩地 一般論で言えば、個性とかノビタリティがあって自己表現をする子が印象的にいいんでしょうけど、どう個性を出していくかといえば、スーツでも一緒のものを着ているっておかしいと思うんです。僕はパーティの席でもどう目立とうかと思って服装を選びますが、リクルート



スーツでも紺でないとダメって誰かが決めたわけでもない、グレーでもいいと思いますし、シャツも白くなくてもいいわけで、何かインパクトを与えたり他の人とは違う印象を与えられないかと思っています。良い悪いは別として。

藤原 でもまあ学生は銀行であり役所であり、いい会社に入りたいわけで、そういう会社の面接に恩地君のいうような格好で行くと、ちょっと…。まず何を見るかという外見で。企業をどう守っていくかという目で見ると個性はいらなないんです。ピアスをつけて会社を乱すような(笑)。リクルートスーツで白いシャツで髪は束ねてとか、普段はぜんぜん違う格好をしているのに、もうそのときだけで。でも企業から見ると、そういう子の方が望ましいと。それが望ましいと学生も知っているからそういう格好をするわけで。どんな会社でもいいから勤めたい、ウチの会社にくるっていうならそれでもオッケーですけど、いい企業に入りたいと思っていると、服装も喋り方も画一化されちゃうんですよ。ただ、みんな一緒にの服装の中で、どれだけキラリと光るかという、クラブ時代にみんなを束ねてリーダーシップを持って…とか自分のことを最大限にアピールする人の方がいいんじゃないですかね。

中島 だから、経営者をよく調べておかないと。恩地君のような親の代からつながっている経営者は感覚が少し違うので。どういう会社に行くかを事前に調べるのが大事で、それに合うような対応をすればいいだけで。

仮に学生がどこかの企業に入ったとして、どのような人材が社内で伸びていくと思われますか？

藤原 やっぱり伸びていく人材というのは…その人の上司が必ずおられるわけで、どの部署であろうと上司はいるじゃないですか。その上司に可愛がられないと絶対にダメですよ。まず部署のリーダーにまず可愛がってもらおう。それで「お前頑張っているな。俺の右腕になってくれてありがとう」と言われたら、他の人も見ていますからね、彼はすごく頑張る者だと飲み会なんかで話題になりますよ。いい部下を持つということは上司もステップアップになることで、伸びる人はみんな上司に好かれる人ですよ。やっぱり組織に入ってしまうと、上から可愛がってもらうために働くわけじゃないですけど、精一杯やるということですよ、基本的に。その精一杯がどれくらいっていうのは一概に言えないというか、「今日ちょっと一杯行こうや」と誘われたら昔は絶対に断れませんでしたけど、もう時代が違いますから…。ただ現実的には土曜日日曜日潰して出社させる企業はたくさんありますし、やっている人は定時を過ぎてもパソコンを叩いていますよ。やっている人はやっています。だから伸びようと思えば他人の何倍も努力しないと。ジッとしてみても何も起きません。やっている人だから、さきほどの話のように運が開けたりするんじゃないですかね。



恩地 藤原さんの話を聞いていて思うのは、一体どういう人が伸びるかというのは、そこが一流企業なのか、中小企業なのか、それを区別して考えないと。ただ、共通して言えるのは人間関係。その築き方が上手いかどうかの部分がありますね。あと自分が伸びるのは人それぞれのポテンシャルもありますけど、会社の組織力とか風土とか、企

業側がどう伸ばしてあげるとか、いろいろな要素があって新入社員の責任だけではないと思います。

藤原 いまは企業のコンプライアンスの問題もあって、パワハラとかセクハラとか、ちょっと叱っただけでもパワハラとか言い出す社員も多いと聞きますから。上司を脅すような部下もいると(笑)。最近は上司も言葉を選んで喋らないといけなくて。何だか、世の中が人を小さくしてしまっているような気がしますね。

中島 その通りと思います。
アメリカに影響され過ぎなんでしょうね。

藤原 ひとつ言えるのは、その人がどういう企業に入ろうが、自分が何を持っているのか、そのポテンシャルをどう発揮するか、それを考えて大学4年間を過ごす人と、何も考えずに就職を迎える人では何かが違うでしょうね。非常にアバウトな言い方ですけど。

恩地 大きな話をする、就職するのは手段であって、自分の人生50年後をどう生きたいかって思うことが大切。そこで、いまどのスキルが必要なのか、どういうキャリアが必要なのか、自分が人間としてどう生きたいか、例えば社会貢献なのか、そういうことを4年間で考えてもらえれば。この会社は一流だから、上場だから就職したい…それだけだったらその延長線上の未来っていうのが見えなくて、ある意味面白くない人生を過ごしてしまうことになると思うんです。

藤原 逆に聞きたいんですけど、桃山から起業家になった人の割合って、どのくらいなんですか？

いや、それはちょっとデータがなくて分からないのですが…。

藤原 大きい小さいは別として、何か商売しようやっていう、それが桃山魂とかね。起業するっていう気構えを持って卒業してもらいたいと思いますね。

恩地 僕は大阪の枚方出身なんですけど、やっぱり地域を活性化させたいという気持ちがあるんですね。枚方って天の川伝説の発祥の街で、今度イベントをするんですけど、灯籠を流したりいろんなグッズを作って販売したりとか、地域が活性化して子どもたちが未来に郷土愛を持って、枚方を誇りに思ってもらいたい。やっぱりみんな出身地で何か貢献を…寄付したり、工場を建てたりとか、要は仕事も手段であって、それを通じて地域や未来の子どもたちに幸せになってもらう、ということを中心に持って仕事をしてもらえたら、日本も良くなるんでしょうけど。

最後になりますが、もし皆さんが現役学生に何か声をかけるとすれば、どのような言葉を？

中島 やっぱり自分を磨くことですよ。何でもチャレンジして。一流の人に会うには自分が一流にならないと。普段から何も怠ってはダメ。自分を磨いておかないと。これだけはものすごく大事。僕が言いたいのはそれだけです。

藤原 僕は感謝という言葉…最近、ご両親がいるから自分があるんだという感謝の気持ちがすごく薄いので、自分本位な人が多いように思えるので、周りの人に感謝するという気持ちをいつでも持ってほしいなと思います。

恩地 中島先輩がおっしゃられていたように人間力を磨くということ、やっぱり感謝というのは人間力の元ですから大事にしたいですね。あとは、失敗を大いにしてください。人生って成功か失敗かで言うと失敗の方が多いです。でも失敗から学ぶことの方が多いいのも事実。失敗して命を失うこともないんだから、そこから次の学習をして、諦めなかったら絶対に思いは成就します。諦めたら終わりだけど、諦めなければ、その粘りというか…失敗から何かを学んで人生に粘りをつけてくれれば。それと、自分の生きたい人生を歩んでほしい。一流企業に入ることが人生じゃないんだから。望んだ人生を生きてほしいですね、本当に。

中島 現在もそうだけど、更に日本から一部の企業を残して、企業や優秀な頭脳が海外へ流出していくよ。自分の生き方とか目的がしっかりしている人は何も心配することはなく、その上英語等外国語をマスターしている人は、よい時代が来るのではないかなー。

恩地 いや本当に、自分の幸せて何なのかを自問自答していくことですよ。自分は何のために生きているかとか、何が幸せなのかをまず追い求める。そこから自分の仕事とかキャリアとか、どんなことがしたいのかを見いだせると思うので。

大変貴重なお話を伺えたと思います。
まだまだお話は尽きないと思いますが、お時間となりましたので、座談会はこれまでとさせていただきます。
本日はお集まりいただきまして、本当にありがとうございました。

Profile

なかじま いくひで
中島 郁英

1941年 大阪府大阪市生まれ。1963年 桃山学院大学経済学部卒業(桃山学院高等学校卒)。在学中、関西の国立大学の東南アジア留学生を集め国際交流会を催し、インドネシアのスカルノ大統領と、工業省役人の来日の折、一流企業の工場視察を企画したのが学生では最初であった。小島昌太郎学長ゼミが縁で、米国・欧州の各保険会社やエージェントを訪ね、損保代理業を始める。
社団法人日本青年会議所 保険部会 初代会長。三英インシュランスグループ 会長。桃山学院経済同友会 会長。

ふじわら たつじろう
藤原 達治郎

1943年 大阪府大阪市生まれ。1969年 桃山学院大学経済学部卒業。卒業後は数多くの企業経験を経て、1979年に株式会社ザ・ビッグスポーツを設立する。2006年 社団法人日本フィットネス産業協会会長に就任(現在は退任)。一般社団法人日本ボブスレー・リュージュ・スケルトン連盟正会員。大阪ボブスレー・リュージュ・スケルトン連盟会長。桃山学院大学同窓会副会長。

おんち ひろまさ
恩地 宏昌

1962年 大阪府枚方市生まれ。1986年 桃山学院大学経営学部卒業。1986年 株式会社タカギベーカー入社。1988年 同社退社後、翌年に恩地食品株式会社入社。2003年 恩地食品株式会社の代表取締役社長に就任。2012年には北大阪商工会議所青年部会長も務める。現在、桃山学院大学アメリカンフットボール部OB会長。

支部だより



鳥取支部

支部長
名島 明宏 (78E)



同窓会員のみなさまにおかれましては、ご健勝のことと存じます。鳥取支部は平成21年7月に設立し、早いもの

で7年目を迎えました。

設立当初は、各事業への参加会員を拡大することへの思いが大きかったのですが、なかなか思うようになりませんでした。そこで思ったのが、基盤ができれば継続することはできる。そして少しずつ、ひとりひとりへの声掛けがいずれは大きな実となり大きな和(輪)になるであろうということ。

昨年の定期総会は、初めて鳥取市で開催したところ初参加者が3名もありました。これからは、米子市・鳥取市での交互開催を予定しています。

過去の行事と言えば、定期総会・新年会・ホームカミングデー等の決まったことしかできませんでしたが、みなさんが声を出していただければ、いろいろな可能性があると思いますしできると思います。飲み会が中心の集まりで怒られるかもしれませんが、初めての方でも溶け込みやすいと思います。是非一度参加してみてください。

近隣の但馬支部・鳥根支部との交流会も検討しております。ご期待ください。

みんなで同窓会パワーを結集して地方創生の一翼を担おう?(大袈裟かな)



愛媛支部

支部長
白方 長廣 (69E)



桃山学院大学同窓生の皆様こんにちは、愛媛支部です。当支部は平成26年11月1日、松山市において支部設立総会を経て発足致しました生まれたてほやほやの支部でございます。設立総会には本部より上原会長様をはじめとする幹部の方々、四国支部より藤村支部長様のご出席を頂き、総勢22名で賑やかに開催することが出来ました事を、この場をお借りしましてお礼を申し上げたいと思

ます。この年代を超えた同窓生が集い親睦を深められたことは意義があり、今後の生活にも楽しみが増えたと思います。

さて、今年度の活動としましては5月22日に桃大OBの店割烹三鶴で役員会を開催しました。そして7月初日には松山全日空ホテルにてピアガーデン、9月には四国支部との合同コンペ(案)、11月末には忘年会を予定しております。が、当初より参加人数が少なく同窓生の増員が重要だと考えています。その為には参加者の一人ひとりが呼びかけをし、また女性の会員の方が気軽に参加できるようにする事も大事だと思っています。あれこれ考える中、なかなか実行出来ていないのが実情ですが、会員同士が楽しいお付き合いをしたいと思っています。

私は松山全日空ホテルで、100人規模の催しをするのを夢見ていますので、支部便りをご覧になった愛媛在住の皆様!同窓会に参加してみませんか?会社や趣味仲間とは違った、同窓生ならではの付き合いも楽しいものですよ。参加をお待ちしています。

最後になりましたが、同窓会本部並びに全国支部の皆様、今後とも宜しくお願い致します。

連絡先 立川次夫
電話:090-3460-4495 メール:tachikawa@sintu.co.jp

岡山支部

支部長 富田 清 (76B)

桃山学院大学同窓会岡山支部の近況を報告させていただきます。

平成27年の支部総会を7月11日「ピュアリティまきび」で行いました。食べ物が並んでいる前ではありますが、少々お時間をいただき、本年度の事業計画ならびに予算案を説明し、全員異議なく承認していただきました。

今年のお出席者は15名と、昨年の40周年記念事業に比べると少々寂しい参加者での開催となりましたが、そこは少人数でも同じ桃大の出身者、おおいに飲んで、食べて、学生時代のように楽しいひと時をいつものとおり共有できたと自負しております。

出欠はがきの近況報告には、総会に出てみたいがなかなか踏ん切りがつかないような文面を多く見受けま

が、何事もまずはやってみることから始まります。1年に1回の総会・懇親会となっていますので、懐かしい面々と会えるかもしれませんよ。と言うわけで、来年はぜひ参加してみてください。懇親会では、例年通り会員の近況報告を行っていますが、こどもの話から、孫の話が多く話題になってきています。参加者の年齢がかなりいつている訳で、30代40代の参加をお待ちしています。もちろん20代の参加も…。また、昨年出来なかったゴルフ会を今年は開催したいと思います。ゴルフなら参加するでえ〜という同窓生の方、大歓迎ですよ。

いつものとおり、岡山支部の懇親会は先輩・後輩の壁を取っ払った和気藹々の雰囲気の中で開催しています。桃大の同窓生に会えることが本当に楽しいと思えるし、多くの参加者は年に一回しか会うことが無く、恒例の近況報告も毎回大変興味深くまた、楽しく聞かせていただいております。毎年、7月第2土曜日に支部総会を開催していますので、ぜひ参加してみてください。

最後に、同窓会会員皆様のご健康とご多幸を祈念いたします。

北陸支部

支部長 山岸 靖彦 (74E)



富山県・石川県・福井県在住者が対象の北陸支部も、

今年で設立32年目を迎えました。日頃から皆様には大変お世話になり、ありがとうございます。



さて、今年3月に北陸新幹線が金沢駅まで延伸され、全国から多くの観光客が訪れ賑やかな光景が連日マスコミにも取り上げられました。高校スポーツの全国大会でも、サッカーの富山第一(富山)と星稜(石川)の北陸勢が2年続けて日本一に輝き、野球の敦賀気比(福井)が春のセンバツで北陸初の優勝旗を持ち帰るなど若々しい活気にあふれています。願わくば、彼らが桃山学院大に入学され、学生生活を謳歌しながら「St.Andrews」のユニホームで活躍される事を大いに期待しています。

まさに北陸新時代!同窓会もアイデアを出し合いながら、楽しい親睦の場をより多く創出したいと思います。今後ともご指導の程よろしくお願ひします。

広島支部

支部長 川上 普子 (79S)



同窓会広島支部の主な行事について紹介します。まず、広島支部総会・親睦会があり、秋の女性部会、2月に新年会があります。他に、不定期で広島・山口の名店や話題の店での食事会(美味巡り)を開催したり、広島・山口で文化・芸術活動に関わる同窓生のイベントを紹介したりすることもあります。

広島支部総会・親睦会の案内状は、同窓会本部より発送され、広島支部に届きます。他の行事は、広島支部より、主にメール・FAX・電話等でご案内しています。

私は、同窓会広島支部と教育後援会山口支部、教育後援会広島支部とが連携し、桃山学院大学出身者・関係者による緩やかなネットワークを構築することが、母校桃山学院大学の発展につながると考えています。同様に、地方支部同士の交流や情報交換も大切だと思います。

初参加の方、他支部の方の参加も歓迎します。同窓会広島支部行事に、まず参加してみませんか?

四国支部

支部長
藤村 俊二 (73B)



皆さん、こんにちは。桃山学院大学同窓生の皆様にかかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。四国支部は、本年、設立30周年を迎えることができました。このように一つの節目を迎えることができましたのも、四国支部並びに全国の同窓生の皆様、教育後援会の親御さんの皆様、大学の先生方皆様のご指導、ご鞭撻があったからこそと感慨深く思い起こしております。

これからの50周年、100周年は更に飛躍し、成長して迎えられるように四国支部をしっかりと盛り上げて参りますので、ご支援ご協力をこれまで同様に宜しくお願い申し上げます。

現在、四国支部と致しましては、平成23年に徳島支部が分離独立して立ち上がり、昨年は愛媛支部が立ち上がりました。残すところは高知支部の立ち上げとなっており、できる限り早期の立ち上げを目指してはおりますが、なかなか同窓生が見つからないのも現状です。皆様のお知り合いの方で高知在住の同窓生がいらっしゃいましたら、是非ご一報頂きたく存じます。また、今後も同窓会本部並びに教育後援会、大学と連携を密にし、学生の就職活動のバックアップ、母校の近況等をお知らせできる場を積極的に作っていきたく思っております。

最後に、四国支部の運営、事業等にご意見・ご要望などございましたら、遠慮なく私までご連絡頂ければ幸いに存じます。四国へお越しの際は、是非ご連絡くださいますよう重ねてお願い申し上げます。

九州支部

支部長
平田 美鈴 (79S)



九州支部はお陰様で昨年30周年を迎え、2月に周年行事を行いました。

1日目は飯塚伊藤伝右衛門邸、2日目は太宰府天満宮を見学、久山温泉レイクサイドホテルでの宴会では、世

界的に活躍中の起業家種村様(84B)と、TVラジオで大活躍中のシンガーソングライターはちみつボイス智展様(93E)によるトークライブ、又但馬元支部長石部住職



(67S)、姫路の拳骨和尚吉野様(71E)による楽しい説法、抽選会等で盛り上げて頂きました。九州支部の皆様は元より、本部からは上原会長、平田理事、辻野組織委員にご出席頂き、但馬支部からは久木田様(79S)、大阪の広田様(80B)、山口の藤本様(83B)、大分支部田嶋支部長(70E)、柳井様(70E)、帆秋様(73S)、教育後援会の御父母様方、遠路はるばるお越し頂きましたことに心より感謝しております。

今回30年の重みを感じ、これからも同窓会活動を少しでも多くの方に知って頂けるように努力したいと思っております。今後ともご支援頂けますよう、宜しくお願い申し上げます。ありがとうございました。

但馬支部

支部長
小山 満雄 (70S)



但馬支部では、平成24年度には支部創立30周年記念行事を実施し、平成25年度には同窓会創立50周年記念ボウリング大会、昨年度は人気の竹田城跡の見学を兼ねての支部総会と、支部活動を盛んに行ってきましたが、今年からは少々淋しい活動になるかもしれません。しかし、九州支部30周年記念行事へ2名出席させていただき交流を深めることができましたし、今後も各支部との交流ができればと思います。

昨年度から新役員体制で活動するようになりましたが、先日やっと初の懇親会を11名程で開催できたというのが事の次第です。これからは、私共の地域性を生かした但馬支部ならではの活動を通じて、会員相互の親睦を深めていけたらと考えて活動していこうと思っております。今後ともよろしく願いいたします。

東京支部

支部長
森永 英一 (76B)



桃山学院大学同窓生の皆様、お元気でいらっしゃいますでしょうか。



今年も、東京支部の活動を報告させていただきます。平成26年11月8日に支部総会・懇親会を「青学会館IVY HALL」で開催いたしました。今回は、東京支部設立40周年記念事業ということで、大学・同窓会の共催による記念講演会を講師に大学の松端克文副学長（社会学部教授）をお迎えし行いました。懇親会では、松端副学長、同窓会本部の上原会長・辻野理事・平田理事にも引き続きご参加頂き、大変楽しい時間を過ごす事が出来ました。7月には、李康則氏（62E）主宰のまだん陶房で、毎年恒例の「陶芸教室」を開催いたしました。その他、伝統ある桃東会ゴルフコンペも年2回程おこなっております。

東京支部管内にお住まいの同窓生の皆様、ぜひ一度支部活動にご参加下さい。お待ちしております。

大分支部

支部長
田嶋 清 (70E)



全国の桃山学院大学同窓生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。大分支部も、早いもので（光陰矢の如く）来年設立5周年の節目を迎えます。この間、新たな同窓生を増やそうと、知恵を出し合い頑張ってきましたが、なかなか思うような成果が得られておりません。しかし、今後も諦めずに、大分支部のモットーである、『肩肘張らず和気藹々の同窓会』への参加を呼びかけ続けていきたいと考えております。

全国の桃山学院大学同窓生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。

大分支部も、早いもので（光陰矢の如く）来年設立5周年の節目を迎えます。この間、新たな同窓生を増やそうと、知恵を出し合い頑張ってきましたが、なかなか

さて、大分支部の平成26年度の主な活動状況は以下のとおりです。

5月10日	定例会
7月12日	支部総会・懇親会
2月28日	九州支部設立30周年記念総会(大分支部より3名出席)
3月14日	定例会

また今年度に入りましては、4月25日に支部レクリエーション『ミニ名勝・旧跡めぐりと屋外スポーツ』を同窓生ご家族にも参加いただき実施しました。当日は、竹田市の「白水ダム」、「円形分水」を見学後、熊本県産山村の「うぶやま牧場」に行きました。「うぶやま牧場」では、快晴の空のもとパークゴルフで左へ右へと走り回って心地のいい汗を流し、とても楽しく充実した1日を過ごすことができました。（日頃の運動不足を痛感することにもなりましたが…）これからも大分県在住の同窓生が、家族ぐるみで気軽に参加してもらえるような行事を企画していきたいと思っておりますので、是非一度ご参加下さい。ご連絡をお待ちしております。最後に、同窓会本部ならびに全国の支部の皆様、今後とも引き続き大分支部へのご指導、ご協力をお願いいたします。

徳島支部

支部長
藍原 正昭 (86E)



桃山学院大学同窓会の皆さん、お元気で御活躍の事とお慶び申し上げます。

さて、徳島支部は13番目の同窓会支部として発足し丸々4年の年月が経ちました。その間、徳島支部会員同士の親睦はもとより、本部の皆さん、そして四国支部の皆さんとの情報交換などの交流を重ねてまいりました。28年度には、5周年記念総会を開催すべく案を練っているところであります。



徳島は、皆さんご存じの通り、全国的に有名な夏の祭典「阿波踊り」や映画の舞台にもなりました桜の名勝「眉山」、そして「鳴門の渦潮」、「大塚国際美術館」など見所満載です。また、山海の自然の恵みも豊かで「鳴門鯛」や「鳴門金時」「鳴門若布」「阿波牛」「阿波をどり」など旨い物の宝庫でもあります。

5周年記念総会には、全国から大勢の会員の皆さんにご来徳頂ける事を期待しています。

皆さんのご支援をよろしく願っています。

愛知支部

支部長
熊澤 武彦 (79S)



「こんばんは!」「お疲れ様です!」「すみません先輩、遅くなりました…」シュワシュワ琥珀色の液体がグラスに注がれ、今月もこの場に同窓と集まれたことに感謝し乾杯で始まる。

“今宵も愛知支部恒例の「よもやま会」開催です。”

定例の支部総会や新年会、ゴルフ怪?や探検隊?行事とは別に年間6回から10回くらいの開催で、三々五々集い、語り合います。

20代後半の現役バリバリ(何の現役なのかは問いただしません…)から「余生をどのように…」レジェンドまで集まり、その皆さんの参加が力強い柱となって支部運営が成り立っています。

愛知支部が、支部会員の卒業後の色々な場面でエネルギーとなれるような存在でありたいと考え、支部総会や新年会ははじめ今後も各部会の活発な活動を維持して行きます。

同窓会本部や各支部の皆様のご今後とも御支援を賜りますようお願いいたします。

和歌山支部

支部長
羽畑 信孝 (76E)



和歌山支部は昨年15周年記念事業を行い、今年の総会では20周年に向けて同窓会活動を活発にしていこうと誓いを新たにしたところです。事業活動は会員が気軽に参加できる月に1回の定例飲み会と年に2回行うゴルフコンペ、不定期に行う女子部会主催の食事会、旅行、釣り大会を行ってきましたが、年々参加者が少なくなってきています。

このような状況で今年の総会に於いて新支部長を仰せつかりましたが、今まで行ってきた親睦事業を踏襲しながら、新たに皆様にご提案をいただき出来る事があれば色々なことをやっていきたいと思っています。

同窓会活動の目的は、規約にあるとおり同窓会員相互の親睦と母校の発展に寄与する事で、この二つの目的で同窓会支部の運営を継続していくことになります。しかし価値観の多様化、経済状況のめまぐるしい変化等色々な要因で同窓会支部の運営は容易ではありません。会員の皆様、そしてこれまで和歌山支部を支えていただいた先輩からのご支援をいただき、支部の発展に寄与していく所存ですので、よろしくお願い申し上げます。

島根支部

支部長
品川 保夫 (69S)

桃山学院大学同窓生の皆さん、お変わりありませんか?今年3月に高速道松江・尾道線が全線開通し、山陽道及び中国縦貫自動車道と直接アクセスが可能になりました。これまで山陰といえば随分遠いイメージを持たれていましたが、かなり近くなったと思います。島根は縁結びの出雲大社や世界文化遺産石見銀山、世界一の砂時計、温泉に日本海の幸等のとても良いところです。一度足を伸ばされてはいかがでしょうか。

島根支部の皆さん、お元気ですか。平素より支部活動

にご支援・ご協力ありがとうございます。都合で参加できない方からも近況をお寄せいただき、桃山学院大学の同窓として、非常に親しみを感じながら拝見させていただいています。

さて近況報告ですが、島根支部では恒例の総会、新年会を開催し、親睦を深めるとともに、元旦の新聞(山陰中央新聞)に桃山学院大学同窓会島根支部の広告を母校への熱い想いを込めて掲載しました。更に、今年6月開催された教育後援会山陰支部総会に出席し、同窓会活動を紹介等させていただきました。後輩達によって、桃山学院大学も着実な歩みを続けていることに深い感銘を覚えました。

島根支部は、昨年支部設立35周年を迎えました。今、記念事業として「支部の歩み」を編集中です。

皆さん方のますますのご健康とご活躍をお祈りします。

アメリカンフットボール部 関西学生リーグ 一部復帰



豊山 容久 (74E)
アメリカンフットボール部 OB会 幹事

アメリカンフットボール部は1967年に同好会として創立をし、3年目には関西学生一部リーグに昇格しました。その年の西日本大会で大学日本の関西学院大学に勝利したこともあります。

その後7年一部リーグで活躍しましたが、部員の減少などにより二部リーグに降格してしまいました。去年はようやく二部リーグで優勝して一部リーグの入れ替え戦に勝利し、その結果37年ぶりに一部リーグに復帰いたしました。

これも大学関係者様、OB会、同窓生、父兄の皆様のご協力と応援のおかげです。当日は前田学長も応援に来て下さり、OB・父兄、大学関係者、他のクラブのOBまでも応援に来ていただき、約200名近い大応援団ができました。

チアリーダー部も現役OB混合チームで応援していただき、終了のホイッスルが鳴った時はみんな総立ちになって喜び勝利に酔いしれました。

毎年、立教大学と定期戦を行い、東京、大阪交互に遠征をしています。1976年に私が3回生の時に創立10周年記念事業として始まり今年で第40回になりました。

ご存知かとはおもいますが、立教大学とは同じキリスト教派の日本聖公会に属している兄弟校になります。

現役の活動としては、春のシーズンは定期戦や交流戦を行い、秋にはリーグ戦がおこなわれます、そのために厳しい練習やトレーニングに励んでいます。

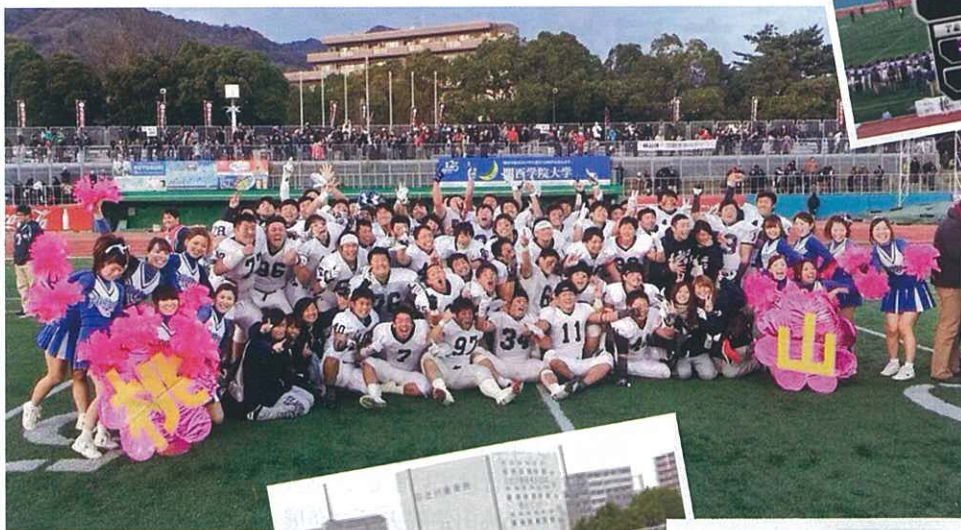
8年前に大学から強化クラブに指定され、グラウンドも人工芝に整備され練習環境もよくなりました。

またボランティアで、アメリカンフットボールの普及のために大学近くの小学生にフラッグフットボールを教えています、反対に癒されているみたいです。

OB会は会費を集め現役の援助やスタッフの派遣、審判員の派遣、試合の受付ブースの設置、試合の応援等やOB会の親睦のためにゴルフコンペ、懇親会等を行っています。

2017年には創立50周年をむかえようとしています。これからも応援よろしくおねがいます。

試合終了					
TEAM	1Q	2Q	3Q	4Q	TOTAL
十	0	0	0	14	14
X	7	3	14	7	31



会員・クラブOB・OGだより

桃山ウィンドオーケストラの活動報告

山下 勝士 (01S)

こんにちは、01生社会学部の山下勝士と申します。
学生時代は吹奏楽部に所属しており、ファゴットという楽器を吹いておりました。

現在はもう楽器の演奏はしていないのですが、僕が現役当時に大変お世話になっていた2つ上の先輩方が発足した「桃山ウィンドオーケストラ」という楽団で、恐れ多くも後援会会長という大役を押しつけられ…いえ、仰せつかっております。光栄の至りに涙が止まりません。

この桃山ウィンドオーケストラですが、2015年で15年目を迎えます。楽団メンバーの平均年齢は30歳で約50名。桃山OBだけではありませんが、指揮者や団長といった楽団の中核部分は今も卒業生を中心に活動しております。

主な活動内容は夏のコンクール出場と年2回の演奏会。演奏会は大阪狭山市にあるSAYAKAホールで行っておりますので、よろしければぜひ一度足をお運びください♪

また、桃山ウィンドでは積極的に依頼演奏も承っております! (※営業モード) 商業施設でのイベントに華を添え、

老人ホームで懐メロを奏で、大会では勇ましいファンファーレをお届けします! もちろん、同窓会パーティにお呼びいただければ大盛り上がり間違いなし! 詳しくは「桃山ウィンドオーケストラ」で検索してください♪



東京オリンピックを目指して

(株)セイノー商事
西村 紗芳 (08B)



世界室内アーチェリー選手権大会にて

私は、卒業後も世界を目指せる環境でアーチェリーがしたくて、岐阜県にある今の会社で働かせてもらうことになりました。

事務の仕事を半日してから、近くにある市営の練習場で毎日練習しています。会社の先輩方の協力もあり、平日に休みをもらって試合や合宿にも行かせてもらっています。この恵まれた環境のおかげで、2013年のナショナルチームに入ることができ、2014年にはフランスで開催された世界室内選手権出場、2015年2月には全日本室内選手権で準優勝できました。今後の目標としましては、日本代表になり

国際大会での経験をもっと多く積んで、東京オリンピック出場を目指します。全国大会では準優勝が多いので、優勝しに行きたいと思います。

私は大阪府の出身ですが今は岐阜県を拠点とし、国体も岐阜県代表として出ています。県外の選手でも暖かく迎え入れてくれるので、楽しくアーチェリーを続けて頑張ることが出来ています。大阪に帰った際は、時間を見つけて高校や大学へ練習を兼ねて指導に行っています。もう少し多く行けるといいのですが、自身も試合等が多いので年1~2回程しか行けていません。遠くからですが、アーチェリー部の活躍と桃山学院大学の発展を心から祈っています。



全日本室内選手権 表彰式

インドネシア・ワークキャンプとの出会いから 松村 勝久 (83E)

桃山学院大学を卒業して早30年近く経ちます。いわゆる登美丘キャンパス時代です。男子がほとんどの、むさくるしい学舎の印象です。そんな2回生の時、当時姉妹校のサクラメント校、カナダのダグラスカレッジ夏季英語学研修に参加。2か月ほどみっちり英語漬けの貴重な体験を引率した三宅亨先生に導かれ(脅され?) 桃山学院大学開学25周年(今は開学55年)を記念して企画された、立教大学のフィリピン・ワークキャンプに参加しました。それをきっかけに引率教員故藤間繁義先生のアジアに対する考えに共感し、翌年のインド・井戸掘りワークキャンプ(故岩津先生、故沖浦先生)、そして第1回インドネシア・ワークキャンプに参加しました。インドネシア、バリ島西方にある小さな村でキリスト教を信じる養護施設でのボランティア活動がスタートでした。在学中は、これらの貴重な経験をさせてもらいました。2016年には、ワークキャンプ30周年を迎えます。故藤間繁義先生の「アジアの人々との協働から学ぶ」の精神は、ワークキャンプの報告書のタイトルとして、故林陸雄先生などの教員に引き継がれ、これまでおよそ500人もの桃山学院大生が養護施設の子供たちと貴重な体験をしていると聞いています。

卒業後も故藤間先生との縁は切れず、個人的には結婚の仲人を依頼、金剛コロニー(河内長野)でのバザー協力、清教学園での落語、和歌山の特別養護老人ホーム「愛の園」での年末大掃除をやってきました。また阪神淡路の震災のときにも、いち早くルシア教会に集まり自分たちのできることをやってきました。故林陸雄先生が2009年バリの子供たちを桃山学院大学に招へいたことは、桃山学院大学卒業20数年経つ時間を一気に巻き戻すきっかけになりました。そう! プリンピンスリでの心地良い感動です。ガムラン演奏やアスラマの子供たちの生の歌声を聞いていると、もう一度バリのプリンピンスリに行きたい衝動に駆られています。ワークキャンプの精神を見つめなおし、多くの桃山学院大生が学生の時にしかできない体験・経験をより多く積んでほしいと思います。



少林寺拳法部で培った度胸を生かして 伊藤 彰敏 (96B)

2000年3月に経営学部を卒業し、日立グループの情報通信事業を担う(株)日立情報システムズ(現(株)日立システムズ)に入社、大阪で11年間データセンターの企画、設計、構築、運用に携わり現在は東京で情報セキュリティとデータセンターやサーバールームを専門にするコンサルタントとして活動しています。

最近は大中小問わず情報漏洩事故が多発していることもあり、どの企業も扱う情報をいかに守るかという悩みを抱えているため、忙しい毎日を過ごしています。

ここまで書くと大学時代に学んだことと大きく違う分野で働いているように見えてしまいますが、実は桃山で学んだ知識、経験が今の仕事で役に立っていると感ずることが多々あります。大きくは2つ、経営学の知識と少林寺拳法部で培った度胸です。

経営学の知識は企業の経営層が何に関心があるかを知るのに不可欠ですし、人前で講演をさせていただく際にはクラブでOBOGの先輩方の前に出てその年の抱負などを述べさせていただいたことを思い出します。

東京に引っ越してしまったこともあり、大学時代の仲間と会う機会は減ってしまいましたが、また何かの折にバカ話でもできればと思っています。最後になりましたが、皆様の一っそうのご健勝とご活躍をお祈りしております。



少林寺拳法部創設50周年記念パーティーより

会員近況報告

☑ 金子 幸一 (60E)

元気しております。先日9/20チャペルでの祈祷会に参加しました。大学の素晴らしい環境に感心しました。

☑ 嘉村 健彦 (60E)

卒業して、半世紀、この間、これといった病もなく、報知新聞社で37年働き、2001年4月、定年退職しました。その直後から、大阪北区で社会福祉関係のボランティア活動に携わり、現在に至っています。今後も体力が続く限り、がんばります。

☑ 高見澤 毅 (60E)

今年73歳(卒後50年)になりました。60歳代から桃高時代の友人3人と健康管理の一環として古道(街道)歩きにチャレンジ、すでに熊野古道・伊勢街道・中山道・しまなみ街道を完全踏破(1200km)し、今は75歳迄に江戸日本橋を目標に53次にチャレンジ中であります。(今回は1人旅行会社のツアーにのって)当日は土山宿(滋賀県)から坂下宿(三重県)へのウォーク日と重なり、残念ながら参加できません。同窓会の益々の発展とパーティーのご盛会を祈っております。

☑ 深田 英之 (60E)

昭和町にあった大学を卒業して丁度50年、半世紀の年月が経過し、体力的にも老いを感じるようになりました。卒業した年が東京オリンピック開催の記念の年、新幹線開通、名神高速道路完成と日本が大飛躍、高度成長の時期を迎えようとしていました。6年後の東京オリンピック開催、それまで元気になりたいものです。

☑ 戸田 克 (61E)

古希もこえて、職も辞して毎日ウォーキングを日課としております。「晴歩雨寝」です。皆様に宜しくお伝え下さい。

☑ 多賀谷 昱男 (61E)

ここ何年か、軽音楽部OB・OG会を開いています。ジャズ、ロック、ウエスタン、オールデーズ、ブルーグラス等、OB・OGによる生演奏。昔にかえって楽しんでます。OB・OGの方、一度いらっしやい!! だいたい100名前後集まります。家族・友人、歓迎です。毎年5月頃やっています。

☑ 十川 裕之 (62E)

今年で71才となりましたが現役として経営コンサルタント会社を19年経営しております。銀行勤務30年後。

☑ 佐藤 淳子 (63E)

北野田学舎近くにあった扶山池の樋全体と重源ゆかりの碑が平成26年8月に重要文化財に指定されました。桜も大きく育ち春には花のトンネルの中をウォーキングしています。

☑ 立松 孜 (63E)

7月に文芸社より、63E立松孜が「映画が好きです。」文庫版定価700円で出版いたしました。この25年間に見た映画の感想から取り出した100本の映画愛です。



☑ 中谷 卓 (64E)

本学院125周年の冊子を拝読し歴史の重みを今さらながらですら感じました。開学50周年余り! 本学にお世話になったことを誇りに思います。70才を目前にお陰様にて元気でやっております。

☑ 橋本 忠秋 (65E)

仕事で7月、8月女子大学へ荷物を運送しました。AO入試の説明もありますという表示。オープンキャンパスの物品でしたが、私の時の時代に比較すると、よいか? 悪いかわかりませんね。本当に勉強しているのか? 何か私の時代がおかれているのか考えさせられました。

☑ 原 俊介 (66E)

先日、業務打合せで「産技研」に行った際、正面に大学キャンパスの一部が見えました。環境面で素晴らしいキャンパスで、充実した学生生活を過ごしてもらいたいと思います。

☑ 中川 良夫 (66S)

月に2~4回大阪・神戸へクラシックコンサートを聞きに行っています。健康のために日曜菜園をしています。

☑ 乾 慎一 (67E)

停年後、森林インストラクターの資格を取り、人と自然の橋渡しをし、各方面で活動しています。

☑ 犬飼 恵子 (67S)

幹事さんいつもお世話様です。元気にやっております。子供達も独立しようやく自由になりました。月1回、教会のご奉仕で賛美歌の奏楽を弾きに礼拝に行っております。

☑ 中野 幸雄 (67S)

主夫しています。自立を目指して料理教室に通って3年目です。ブログ「ゆうさん歩」書いています。見て下さい。

☑ 奥田 英夫 (68S)

定年後、趣味を生かして「鉄道写真家」として活躍!! 本年は2冊の鉄道写真集を発行。直近の9月には「関西の電車 僕らの青春 私鉄編」なかに、大学時代お世話になった南海高野線も挿入しています。

☑ 日下部 透 (69E)

定年退職後、母校・桃山学院大学の社会人講座を受けて、楽しみに大学へ通っています。現役の人々と一緒に。

☑ 齋藤 博司 (69E)

退職後Uターンし淡路島で「玉ネギ」と「いちじく」を栽培してブランド化に励んでいます。

☑ 馬庭 貴彦 (71E)

最近では、「模型人」八重洲出版さんの月刊誌の表紙のお顔です。見てやって下さい。9月9日発売です。

☑ 日下部 安弘 (71E)

第2の人生中です。登美丘学舎への北野田からの坂道がなつかしく思い出されます。

☑ 前田 悦子 (71S)

職場も無事定年退職し、現在シニア自然大学の女子学生をやっております。

☑ 天野 隆夫 (72S)

昨年3月に定年退職となりましたが、再任用職員として引き続いて、障がい者の相談支援業務に携わっています。

☑ 上山 裕光 (74S)

Mr.サンデーの再現ビデオのコーナーに出演しました。夢に向かって着実に進んでいます。

☑ 小川 能理夫 (76S)

ベトナムのホーチミンで、事業を開始しました。電気設備の資材を扱います。ベトナムで会社を展開される方がおられましたら、連絡下さい。人材も募集しております。

☐ 前出 敦夫 (76B)

岡山支部総会の参加者のうち、登美丘寮OBが集まりました。記念撮影とプチ同窓会です。



☐ 新見 寿彦 (78B)

5才の孫娘の幼稚園の参観(敬老会)運動会と行事に参加し、とても充実しています。あと娘二人、いいご縁があればいいなあ〜と思っています。孫の顔も見たいし…孫は本当にかわいいです。

☐ 長谷川 雅規 (79E)

卓球部OB会の開催をお願いします。

☐ 塩飽 信之 (79S)

ゼミのミニ同窓会を開催しました。まだまだ仲間の消息を知りたいです。又、サークルも、81・82鳥越ゼミ、及び旧、軟式野球愛好会の方、下記の住所に御連絡いただければ幸いです。
〒655-0039 垂水区霞ヶ丘7-7-5

☐ 平 雅一 (80E)

昨年、剣道六段合格しました。

☐ 青砥 美香 (81S)

51才からウクレレにはまっています。少しずつ弾けるようになって、嬉しいですね。目標は弾き語りです。

☐ 植田 勝美 (82S)

現在、勤務している高等学校では、桃大出身者が3人揃っています。何となく心強いです。

☐ 大向 雅 (83E)

3月から観光案内サービス「雅流塾」を立ち上げ、京都、奈良を中心に日本の素晴らしさを発信中。 <http://www.goryujuku.jp/>

☐ 松村 勝久 (83E)

登美丘キャンパス文サ連館でよく飲み明かした学生放送局の人達、元気ですか？

☐ 西澤 直樹 (85S)

愛娘も早、高校1年生となり、立派に育っていつてくれると感じております。私としては、娘が桃大へ入りたいと言ってくれることを待ち望んでいるのですが、どうなりますことやら…。

☐ 森脇 健児 (85S)

走っています。今も現役で陸上部です。桃山学院大学に感謝。

☐ 橋本 牧子 (87S)

7/5に「第1回オーストラリア短期留学」25周年をすることができました。当時引率してくださった井上先生が住まわれている静岡にて集合。昔に戻って、楽しく過ごせました。

☐ 三宅 胤清(桂文三) (87B)

ラジオ大阪OBC
毎週土曜日17:30～「里見まさのおおきにサタデー」レギュラー出演中。元気にさせて頂いています！

☐ 岸谷 英昭 (88B)

グリークラブOBの岸谷です。クラブの皆で練習し、定期演奏会など舞台に立った経験がなつかしいです。

☐ 花登 益子 (88S)

年に一回、広島県福山市で落語と長唄の会「福楽会」を主催しております。

☐ 野村 佳代子 (90B)

ゴスペルを始めました。
ボランティア 東北トレインに入りたいと考えています。
プチライブ2回出演♥機会があればきて下さいネ♥

☐ 小林 徳高 (93B)

卒業して早17年が過ぎ、早40歳になりました。前厄の年齢となり、年が早く進む様になりました。この年に和泉市グルメグランプリに参加させて頂き、久しぶりに大学に来たのですが、当時のままにきれいに維持され、また棟が増え、大学内部が活気にあふれており、ますます自慢の大学になっていると感じました。

☐ 野口 麻理 (93L)

あいかわらずフラメンコをがんばっています。

☐ 岩崎 千沙 (03E)

大学時代にたちあげたよさこいサークルのチームを、卒業後もずっと続けています。活動場所は、学外へ移動しました。11年目の今年は仙台に遠征してきます。がんばります！

☐ 河合 淳志 (06J)

平成26年度 司法試験に合格しました！

つど
集いの欄

かねてからのご要望にお応えして集いの欄を設けました。同期会、クラブ、ゼミ又は個人等で集まれる時の呼びかけにご利用ください。字数など詳しいことは同窓会事務局にお尋ねください。(問い合わせ先 裏表紙に記載)

旧 登美丘寮生の集い

より一層の親睦と強い絆を目指して懐かしの会(登美丘寮)と懐かしの登美丘寮が、仮称「登美丘寮の会」として活動していく事になりました。下記の通りホームカミングデーに集いますので、寮生はお誘いあわせの上是非ご参加ください。

日 時	11月15日(日) 午後2:00
場 所	和泉キャンパス 聖ペテロ館5F 第2会議室
問い合わせ	会 長 本多 康房(59E) TEL.090-6968-7249 事務局長兼会計 渡辺 明德(70E) TEL.080-5335-0235



旧 登美丘寮

ビジネスプランコンテスト事業への助成

昨年、私は本学にて例年開催されているビジネスプランコンテストにて学長賞をいただきました。一昨年も参加したのですが結果は9人中9位と惨敗でした。その表彰式にて来年は優勝します!と先輩や先生方に宣言して一年。一昨年の反省点であったパワーポイントにも工夫を凝らし、写真をたくさんとって吟味してレイアウトを必死に考えました。

このプランの一番大変だったところは、自分自身で確かに行けないことでした。今回のプランは夢のある内容だったので、いかに現実味を持たせ、ただの夢ではなくビジネスとしてみていただけるかが勝負の鍵でした。本来なら現地へ行って、一日にどのくらいの人がニューヨークの屋台を利用しているのか

をカウンターを持って測りに行くべきなのですが、学生の私にはお金が無く行くことができませんでした。そのため、マンハッタンの人口や、会社員として働く人の割合のデータ、ニューヨークに住んでいた知人の話などを盛り込み、さらにメニューを考えて実際にたい焼きを焼いてたくさんの友人に食べてもらい、感想を聞きました。自分の努力だけでなく、仲間のおかげで優勝を勝ち取ることができたのだと思います。このようなすばらしい経験ができたこと、支えてくださった先生方や職員の皆様、そして仲間にとっても感謝しています。これからの就職活動にもこの経験を生かし、あきらめることなく取り組んで行きたいと思います。

寒川 詩喜 (13L)



2014年11月16日(土) 本学トマス館T-001教室において、「第10回桃山学院大学ビジネスプランコンテスト」が開催されました。

結果は、寒川 詩喜さん(国際教養学部国際教養学科2年次生)による「日本の屋台を海外で!NewYorkたい焼きプロジェクト」が栄えある学長賞を手に入れました。その他の受賞者は以下のとおりです。



学長賞

寒川 詩喜 (国際教養学部国際教養学科2年次生)
「日本の屋台を海外で!NewYorkたい焼きプロジェクト」

審査員特別賞

安藤 彰香 (社会学部社会福祉学科3年次生)
「高齢者の住みよいまちづくり～思いやり社会の実現へ～」

同窓会会長賞

溝渕 杏 (社会学部社会学科1年次生)
「地域活性化プロジェクト“Olive Wedding”」

審査員特別賞

岡野 友哉 (社会学部社会福祉学科3年次生)
「笑いも学ぶ本格的な会話塾『お笑いの塾』」

教育後援会会長賞

楨野 つぐみ (国際教養学部国際教養学科3年次生)
「投稿型ファッションコミュニティサイト」

敢闘賞

山坂 正信 (経営学部経営学科1年次生)
「買い物中にカークリーニング」

課外活動団体奨励金

平成26年度同窓会課外活動団体奨励金として、合計135万円を大学の推薦を受けて20団体に支給した。(対象団体は右のとおり)

※SSC(Spread Style Crew)…ダンスサークル

※熊取T.T.T…熊取トランポリン・トレーニング・チーム

※桃バト…子供を狙った犯罪等の被害防止のため、父兄と地元の自治会、小学校と連携し、週2回、小学校の下校時間に合わせ、地域の防犯ボランティア団体の青色バトロールカーに乗り込み見回り活動を行うもの。メディアで複数紹介された。

春学期			
バレーボール部(女子)	150,000円	柔道部	150,000円
秋学期			
日本拳法部	200,000円	SSC	150,000円
準公式野球部	100,000円	アーチェリー部(男子)	100,000円
陸上競技部	100,000円	バスケットボール部(女子)	100,000円
ラクロス部(女子)	100,000円	バスケットボール部(男子)	50,000円
バレーボール部(女子)	50,000円	熊取T.T.T	50,000円
桃バト	50,000円		



日本拳法部



SSC



準硬式野球部



アーチェリー部(男子)



陸上競技部



バスケットボール部(女子)



ラクロス部(女子)



バスケットボール部(男子)



バレーボール部(女子)



熊取T.T.T



桃バト

桃山学院大学同窓会
50周年記念事業

「高度専門職業資格取得奨励金」支給のご報告

同窓会では、40周年記念事業として在學生及び卒業生を対象に、司法試験、公認会計士試験に限定して奨励金を支給する制度を設けていました。この制度は現在50周年事業として、対象者の枠を広げ引き継がれております。この度対象者として司法試験に合格され、すでに弁護士事務所を運営されております茅野豪さん(97L)よりお言葉をいただきましたので、下記に掲載させていただきます。(平成24年度奨励金支給。アンデレVol.44支給報告掲載済み。)



茅根 豪 (97L)

こんにちは(*^_^*) 桃山学院大学卒業生の茅根 豪(チノネ ゴウ)と申します。入学は1997年なので、卒業から15年も経つんですね。今は神戸で弁護士をしています。

桃山学院大学では文学部(当時)だったので、自分が弁護士になって法律事務所を営むとは全く思っていませんでした。

実際、卒業後は普通のサラリーマンになりましたし、その後、フリーターになったり、お手伝いになったり。結局、いろいろあって、30を過ぎた頃に弁護士を志すようになり、今では小さな法律事務所を営めるようになりました。

仕事柄、毎日様々な事情を抱えた方の相談にのります。よくある相談だけでも、相続、交通事故、離婚、借金問題、近隣トラブル、不動産関係、契約関係などなど。弁護士に相談するのは、自分たちで手に負えなくなった場合が多い

ので、ひとつひとつのお話が深刻です。真剣に向き合うとどんな仕事もそうだと思いますが、弁護士の仕事はルーティンワークにならない(なれない)仕事ばかりです。その分やりがいも大きく、責任も大きいといつも感じています。

私が司法試験に合格した年は、桃山学院大学出身者は私一人だけでした。ですが、桃山学院大学時代の付き合いは今でも続いています(^o^)

一人は私の妻です。彼女とは大学1年から付き合い始め、11年目で結婚し、今年で18年目になります。もう一人は親友です。彼は大阪で個人事業主として仕事をしています。毎週のように経営についてのアドバイスをもらっています。

そんな感じで、大学時代の出会いに支えられながらも、どうか弁護士として活躍(?)している毎日です。

クリスマスの夕闇の情景とか、晴れた日の空の広がりとか、あの頃の友人たちは今どうしているのだろうか…思いを巡らすと懐かしくって心が落ち着きません(>_<) 私は神戸にいますので、懐かしい方でも、初めての方でも、もし見かけたら気楽に声をかけてください!ほんとですよ!!

桃山学院大学 高度専門職業資格取得奨励金について

桃山学院大学では、司法試験や公認会計士などの高度な専門的職業資格を取得された在學生および卒業生の方々に奨励金を支給する制度を設けております。在學生、卒業生の方々が、これらの高度な資格取得を目指し学習に意欲的に取り組むことを奨励するとともに、目指す資格を取得された方々を祝福することを目的としています。

これらの高度資格取得者に奨励金を支給する制度は、同窓会50周年事業の一環として司法試験および公認会計士試験合格者に限り、財源を限定して奨励金を支給される制度を設けられておりますが、本制度は、大学として司法試験や公認会計士に加え司法書士および税理士試験も対象としております。奨励金の概要につきましては、下記に記載の奨励金規程(抜粋)をご覧ください、ご不明な点がございましたらご遠慮なくお問い合わせください。

卒業生の方々の中には、既にこれらの資格を取得された方が多数おられること存じますが、是非ともお申し出いただきますようお願い申し上げます。

桃山学院大学高度専門職業資格取得奨励金規程(抜粋)

【給付対象】

第3条 この規程により奨励金の給付を受けることができる者は、**本学の学部生等または本学を卒業等した者**にあって、**次の各号のいずれかの試験を受験し合格した者とする。ただし、本奨励金と同様の他の奨励金等と重複して給付を受けることはできない。**

1. 司法試験 2. 公認会計士試験 3. 司法書士試験 4. 税理士試験
- 2 本規程は、本規程施行以前に前項に定める試験に合格した者に対しても適用する。

【給付金額】

第4条 奨励金は、次の各号のとおり給付する。

1. 在学中または卒業等した後5年以内に、前条第1号または第2号の試験を受験し合格した者には、500,000円を給付する。
2. 在学中または卒業等した後5年以内に、前条第3号または第4号の試験を受験し合格した者には、200,000円を給付する。
3. 卒業等した後5年を超えて前条に定める試験を受験し合格した者には、100,000円を給付する。

【申込手続】

第5条 奨励金の給付を受けようとする者は、**所定の申込書類を次の各号に定める課を経て、学長に提出しなければならない。**

1. 本学に在学する者は学生支援課 2. 本学を卒業した者は庶務課校友室

付 則

この規程は、2004年(平成16年)6月15日から施行する。
この規程は、2006年(平成18年)4月1日から改訂施行する。
この規程は、2006年(平成18年)7月11日から改訂施行する。
この規程は、2009年(平成21年)4月1日から改訂施行する。
この規程は、2012年(平成24年)4月1日から改訂施行する。
この規程は、2015年(平成27年)4月1日から改訂施行する。

留学生との交流会

ボーリング大会&焼肉パーティー

事業委員長
藤田 茂(77B)

2014年12月6日(土)「ラウンドワン千日前店」において、同窓会主催で我が母校である桃山学院大学の現役留学生46名を招き、同窓会理事8名とともにボーリング大会を行い、その後見学理事、引率者ら4名と合流し、総勢58名で宗右衛門町の「まんぶく市場」にて焼肉、寿司食べ放題の食事会を行いました。

我々理事も童心に帰り、何年かぶりの重いボールをぶらさげ、若い異国の人たちと楽しくふれあい、友好を共感しました。

焼肉パーティーでは、ラウンドワンからご提供いただいた景品を一発芸で競ってもらったり、また、「まんぶく市場」にご用意いただいた、綿菓子機で綿菓子を自分で作ってもらったりと、大いに盛り上がりました。招待した留学生たちは、すごく喜んで、みんな笑顔でお開きになるまで楽しんでいただき、我々同窓会理事も素晴らしい幸福感をかみしめられた一日でした。

我々はこのような、おもてなしの心で外国の若者たちに接することにより、現在のグローバルな世界での協力関係を育てる一助になればと願うものです。



第12回 ホームカミングデー実施概要

【開催日時】

2015年11月15日(日) ※東北高速鉄道「和泉中央駅」JR「和泉府中駅」、南海「泉大津駅」より無料送迎バス運行

【参加資格】

①本学卒業生(全期)およびその家族 ②退職教職員およびその家族

【イベント(予定)】

- ◎ウェルカムパーティ(11時30分～、於:体育館メインアリーナ)
- ◎桃山祭イベント参加 ◎キャンパス見学 ◎入試相談
- ◎卒業生教育関係者の集い、卒業生社会福祉関係者(桃福会)の集い
- ◎旧登美丘寮生の集い ◎桃山グッズ販売 ◎大学案内、参加記念品等配付



※詳細は大学ホームページにて順次ご案内させていただきます。
※ホームカミングデーに関するお問い合わせは【庶務課校友室】
Phone:0725-54-3131(代) E-mail:home-c@andrew.ac.jp

第55回 桃山祭について

開催日/2015年11月13日(金)～15日(日)

今年度、桃山祭は記念すべき第55回を迎えます。歴史のある桃山祭に携わることができ、桃山祭実行委員一同、喜びと責任を感じております。

第55回桃山祭のテーマは「一桃団結」に決定致しました。桃山学院大学の学生全員を一致団結させることを目的とし、学生の意見を取り入れながら活気のある桃山祭を目指します。皆様に参加していただけるイベントと致しましては有名な講師をお呼びしての講演会や特技自慢コンテスト、カラオケ大会等がございますので是非ともご参加ください!

今年度の桃山祭に学生の快活な姿を見にお越しいただけたら嬉しく思います。桃山学院大学の学生全員で皆様のご来場をお待ちしております。

桃山祭実行委員会



第38回 卒業パーティー

開催日：平成27年3月17日(火) 会場：桃山学院大学

桃山学院大学同窓会では毎年、卒業パーティーに対して1,000,000円の援助を行っております。



大学と同窓会の勉強会

2015年度 桃山交流塾「モモ塾」の予定

桃山学院大学と同窓会の共催の勉強会として、桃山交流塾「モモ塾」を開催しています。「モモ塾」は同窓会と先生方との関係を密にすることを目的のひとつとして開催し、先生方と和気藹々の中、講演が行われています。同窓生だけでなくご参加いただけます。ぜひご参加ください。

2015年

講師	松村 昌廣 法学部教授
内容	「現在の国際情勢の大局と日本-日米関係を焦点に」
コメント	国際経済状況の大局を掴んだ上で、米国・中国・ロシア・EU(ドイツ)の情勢を分析し、日本の選択肢と取るべき選択を考える。
日時	2015年11月8日(日) 16:00～
場所	梅田サテライト(梅田スクウェアビルディング8階)

2016年

講師	辻 洋一郎 経済学部長
内容	「経済学部の教育の現状と、経済学のトレンド」
コメント	経済学部の教育の方向性や現在経済学のトレンドの話を専門知識をからめてお話しさせていただきます。一部学生の動員も考えております。
日時	2016年2月26日(金) 19:00～
場所	梅田サテライト(梅田スクウェアビルディング8階)

いずれも日時は変わることがあります。おいでになる前には、ホームページでご確認ください。

同窓会 幹事・監査委員・理事改選のお知らせ

本年度は同窓会の幹事・監査委員・理事の改選年度となります。提出要項は下記の通りです。詳細につきましては、同窓会事務局にお問い合わせください。

- 提出期限 2016年3月31日
- 届出場所 桃山学院大学同窓会事務局
 - 幹事 正会員本人の申請、及び幹事の推薦を受けた者(定員300名以内)
 - 監査委員 正会員本人の申請、及び幹事の推薦を受けた者(定員3名)
 - 理事 幹事本人の申請、及び理事の推薦を受けた者(定員20名以上～30名以内)

※同窓会活動には、女性の参加がもっと必要です。幹事・監査委員・理事への立候補、及び推薦をお願いします。

桃山学院大学同窓会事務局 大阪市阿倍野区昭和町3-1-64 TEL.06-6629-0845

「卒業生長期派遣留学制度」をご活用ください

ご存知ですか？桃山学院大学では、卒業生を対象とした長期派遣留学制度を実施しています。本学(学部・大学院)卒業生で、一定の基準を満たせば、ご応募いただけます。派遣期間は、半年または1年間。派遣先の対象は、本学の海外協定校(2015年6月現在、24の国・地域56の大学)のうち派遣可能な大学です。詳しくは、桃山学院大学ホームページ内にある、本制度紹介ページ(<https://www.andrew.ac.jp/i-center/long/02.html>)をご参照ください。

キャリアアップに向けて、卒業生長期派遣留学制度を利用してみませんか？

(国際センター)

校友推薦入試のお知らせ

2016年度同窓生の子女に関する入試要領は下記の通りです。詳細につきましては大学入試課へお問い合わせください。

募集人員	■国際教養学部 ■社会学部(社会学科・社会福祉学科) ■法学部 ■経済学部(経済学科) ■経営学部 各若干名					
出願資格	高等学校もしくは中等教育学校を2016年3月に卒業見込みの者で、合格した場合、必ず本学に入学する意志があり右記の(1)から(4)のいずれかに該当する者。	(1) 桃山学院大学同窓生(在学学生・院生を含む)の子、兄弟姉妹もしくは孫。 (2) 桃山学院中学校、高等学校同窓生の子、もしくは孫。 (3) 日本聖公会聖職者の子、もしくは孫。 (4) 桃山学院専任教職員の子、もしくは孫。				
選考方法	【前期】・【中期】	科目	配点	時間		
		小論文	100点	60分		
	【後期】 ※外国語+国語 または選択の 2教科型	教科	科目	配点		
		外国語	コミュニケーション英語I・II・III、英語表現I・II	100点	合計 60分	
	国語	国語総合(近代以降の文章)・現代文B	100点	200点 60分		
	選択	日本史B、世界史B、数学I・数学Aから1科目				
試験地	【前期】	大阪北・大阪南・奈良・和歌山・岡山・高松				
	【中期】	本学・大阪北・奈良・和歌山・岡山・高松				
	【後期】	本学・大阪北・大阪南・神戸・奈良・和歌山・米子・岡山・広島・高松・福岡				
出願期間	【前期】	【中期】	【後期】			
	2015年 10月9日(金)～11月4日(水)	2015年 11月20日(金)～12月7日(月)	2016年 1月29日(金)～2月11日(木)			
試験日	2015年11月11日(水)	2015年12月12日(土)	2016年2月17日(水)			
合格発表日	2015年11月20日(金)	2015年12月19日(土)	2016年2月22日(月)			
入学手続期間	一次	2015年11月20日(金)～ 12月14日(月)	一次	2015年12月21日(月)～ 2016年1月14日(木)	一次	2016年2月22日(月)～ 3月4日(金)
	二次	2015年11月20日(金)～ 2016年1月25日(月)	二次	2015年12月21日(月)～ 2016年2月15日(月)	二次	2016年2月22日(月)～ 3月18日(金)

※入学手続期間(一次)…「入学申込金」納入期間 ※入学手続期間(二次)…「春学期授業料・春学期施設費」納入期間

〈校友推薦入試実績〉

	志願者	合格者	入学者
2015年度	49名	48名	48名
2014年度	36名	36名	36名
2013年度	19名	17名	17名
2012年度	34名	32名	31名
2011年度	39名	37名	37名

●2016年度の詳細につきましては、同窓会ホームページまたは大学入試課でご確認ください。

【入学者は入学金が半額に減免されます】

お問い合わせ

大学入試課 ☎0725-54-3131(代表)

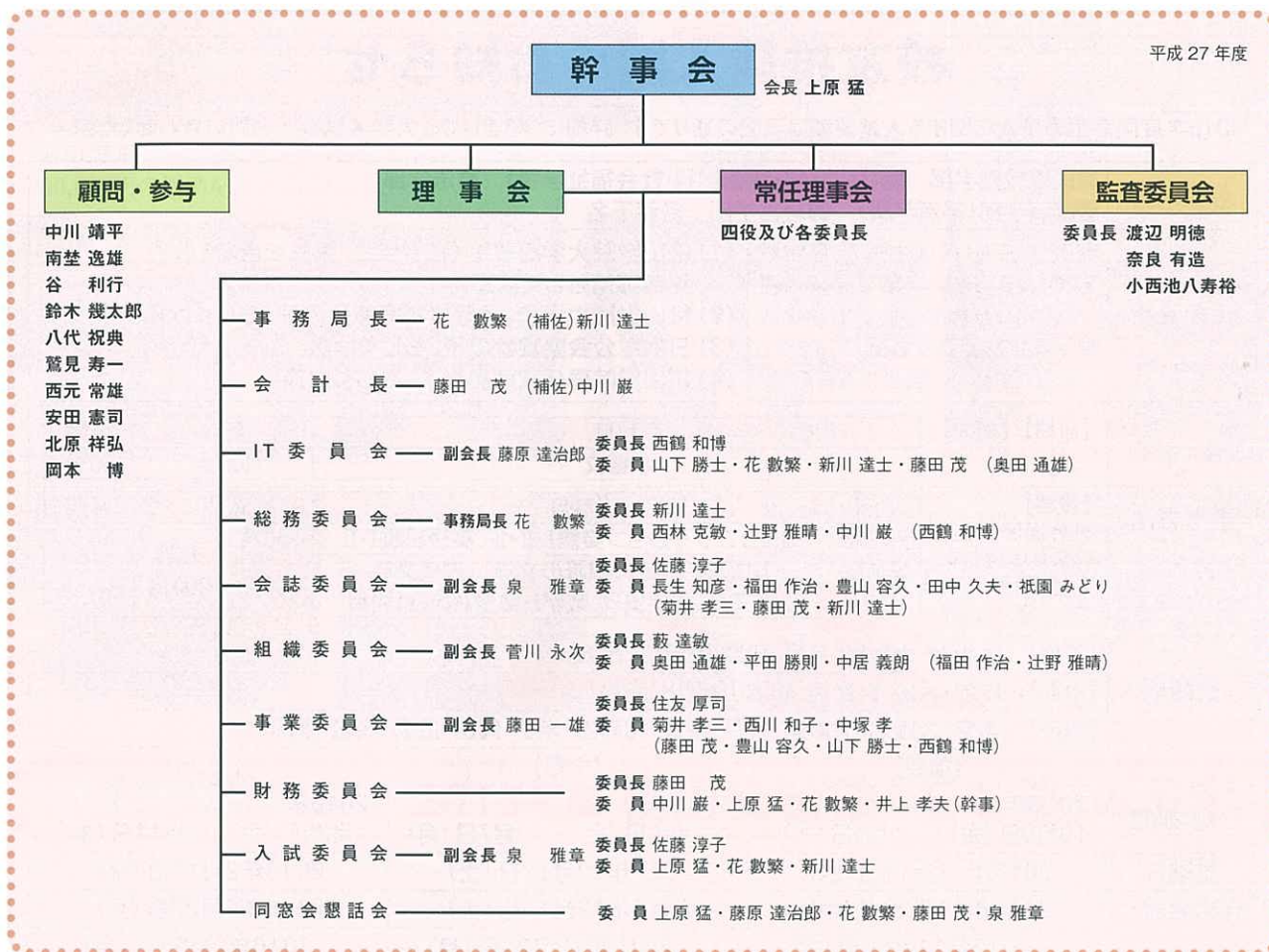
2016年度 社会人聴講生制度のお知らせ

本学では生涯学習時代の要請に応えるため、1986年から聴講を希望される方々に本学の一般講義を開放しています。2015年度春学期には525名が受講されました。社会人の方のみの講座(キリスト教、英語、韓国語、いきいき健康体操など)も大変ご好評をいただき、聴講生の輪が年々広がっています。

対 象	原則として18歳以上の方
申込期間	2月下旬～3月初旬(通期、春学期科目) 7月上旬～8月中旬(秋学期科目)
受講料	1科目 20,000円(半期集中科目および通期科目) 1科目 10,000円(半期科目) 1科目 15,000円(語学科目)

※募集要項等の資料をご希望の方は
下記までFAX、電話、E-mailにてご連絡ください。

〒594-1198 大阪府和泉市まなび野1-1
桃山学院大学エクステンション・センター
TEL.0725-54-3131(代表)
FAX.0725-54-3294
E-mail:exkoukai@andrew.ac.jp



委員会だより

事務局

同窓会本部(事務局)の事務処理を適切かつ、スムーズに運営していきます。また、同窓会理事会の運営をサポートし、同窓会が活発になるようにサポートしていきます。

事務局長 花 數繁(69E)

IT委員会

同窓会の活動をより多くの同窓会の皆様にお伝えすることが大前提ですが、卒業生でありながら同窓会会員でない方、これから桃山学院大学にご入学される学生の皆様、桃山学院大学在学中の皆様とその保護者の皆様と、多くの皆様に自由にご覧になっていただける開かれたホームページを目指したいと考えております。

これまでもホームページをたくさんの皆様に活用いただけるような取り組みをたくさんされていますので、その歴史も大切にしていきたいながら、新しい取り組みにもチャレンジしていく所存です。

IT委員長 西鶴 和博(88B)

総務委員会

桃山学院大学同窓会員の皆様、日頃は同窓会活動にご協力ありがとうございます。27年度幹事会総会も無事終了し、ほっとしております。わたくしの担当は、「モモ塾」です。これから力を入れてゆきますので、よろしくお願いいたします。メンバー少し代わりました。

総務委員長 新川 達士(74E)

会誌委員会

会誌委員会では年に1度皆様の元にお届けする「同窓会誌 アンデレ」を作成しています。アンデレには、同窓会の様々な行事、同窓生及び現役学生の活躍、会員近況、地方支部の活動など掲載しています。

会誌委員長 佐藤 淳子(63E)

組織委員会

組織委員会では、同窓会本部と全国にある14支部組織とのジョイント業務を主に行っています。具体的には、新規支部設立の際のお手伝い、各支部総会への出席、本部での支部長会議開催等支部組織の相談窓口でもあります。

組織委員長 藪 達敏(71E)

事業委員会

恒例の同窓会パーティーを始め、ゴルフコンペ、留学生懇親会などの同窓会活動を円滑に進行し、楽しんで頂けるように頑張っていく所存でございます。どうぞ、温かいご指導ご鞭撻を賜りますと共に、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

事業委員長 住友 厚司(89S)

財務委員会

皆様方からお預かりしている会費をもとに我が同窓会の運営が成り立っています。その大切なお金を疎かにせず、有効かつ厳正な使われ方をしているかをしっかりと管理していくのが、我々財務委員会の役目と心得、日々精進していく所存です。よろしくお願い致します。

財務委員長 藤田 茂(77B)

入試委員会

入試委員会は主に校友推薦入試について大学と話し合いをしています。現在では卒業生のお子様、お孫さんまで対象を広げています。素晴らしい環境と、設備の整った母校で学ばれることをお勧めしています。

入試委員長 佐藤 淳子(63E)

OB・OG団体及び各種団体一覧

平成27年7月1日現在

名称	氏名	学籍
アーチェリー部	山野 茂	67E
合気道部	森田 清郎	88B
アイスホッケー部	片山 哲弥	59E
アメリカンフットボール部	恩地 宏昌	82B
ウェイトリフティング部	藤田 一雄	62E
空手道部	中島 東亜雄	63E
弓道部	関口 公男	69E
剣道部	西山 一夫	72E
硬式庭球部	南口 健一	73E
硬式野球部	東 久仁夫	70E
ゴルフ部	奥中 敏之	65E
サッカー部	西田 勝	74S
山岳部	山本 肇	63E
少林寺拳法部	平田 勝則	74E
自転車部	岩田 義明	67E
自動車部	黒中 克己	67S
柔道部	一本松 剛	61E
準硬式野球部	中塚 孝	72S
水泳部	中川 清一	67S
スキー競技部	陸田 泰孝	68E
日本拳法部	藪 達敏	71E
バスケットボール部	土屋 修	79E
バトミントン部	子師 信広	75B

名称	氏名	学籍
バレーボール部	折目 捷之	60E
ハンドボール部	林 宏幸	59E
フェンシング部	小川 雄二	71E
ボウリング部	渡嘉敷 献	72S
ボクシング部	黒川 雅己	74E
ラグビー部	田中 久夫	79S
陸上競技部	上田 茂夫	69E
レスリング部	中山 厚之	66E
ワンダーフォーゲル部	中村 公章	80E
ソフトテニス部	瓦林 幹雄	61E
卓球部	藤本 裕三	74B
ラクロス部	川上 陽一郎	92E
チアリーディング部	杉田 有紀美	95L
E.S.S	寺田 敏彦	71S
囲碁部	新川 達士	74E
S.C.A	市村 昭	61E
映画研究会	鮎川 正義	61E
演劇部	大竹 修造	64E
ギター部	大石 隆司	73B
グリークラブ	筒井 幹夫	70S
軽音楽部	多賀谷 幹男	61E
広告研究会	近藤 雅宣	76E
古美術研究会	御前 敏一	64E

名称	氏名	学籍
鷺播会(詩吟会)	木元 健司	62E
茶道部	杉山 公成	77E
社会保険労務士(SR)桃大会	川原 実	72E
写真部	長生 知彦	67E
将棋部	森本 衛	64E
吹奏楽部「桃吹会」	糸山 卓志	65E
チェスクラブ	高木 敏之	72E
釣研究会	木村 優	75E
鉄道研究会「永進会」	外山 雅英	71E
美術部	藤本 明彦	78E
落語会	早川 亮	68S
桃大教職員アンデレ会	鈴木 幾多郎	61E
尼崎市役所「桃進会」	土井 一孝	62E
求裕会(岸本ゼミOB会)	清水 惣治	83S
倉橋セミナー	橋本 和幸	66S
桃福会	荻本 文人	78S
桃陵会(2期生)	一丸 広道	77E
経済同友会	中島 郁英	59E
金剛コロニー	田中 祥隆	72E
登美丘寮の会	本多 康房	59E
経済研究会	石橋 豊	62E
古都研究会	滝本 隆史	76S
P.N.A	添田 将之	00S

★ご連絡をされる場合は事務局までお申し出ください。TEL.06-6629-0845(代)

退任のお知らせ

経済学部／竹歳 一紀教授
社会学部／郭 麗月教授

経営学部／岸本 喜樹朗教授、片岡 信之教授
国際教養学部／深見 純生教授、寺木 伸明教授

2014年11月29日、学院逝去者記念礼拝が大学チャペルにおいてしめやかに行われました。

礼拝において逝去された方々のお名前が読み上げられ、大西前学院長は説教の中で、また前田学長はご挨拶の中で、安らかな眠りに就いた本学院関係者への追悼の言葉を述べられました。逝去された方々の魂の平安と、ご遺族の上に深い慰めが神から与えられますようにお祈りいたします。
(大学チャペレン 松平 功)

敬弔・物故会員リスト

(敬称略 順不同)

63E	丸井 達男	H25.4.15	78E	松本 兼一	H26.6.20	88E	宮崎 隆光	H26.11.6
59E	川西 義次	H25.5.14	74E	山崎 保忠	H26.6.24	74S	北山 和郎	H26.11
70S	清水 茂	H25.6.9	75E	堀本 伸一	H26.6	60E	村田 省吾	H26.11.30
68E	宮本 伸一	H4	99L	岩本 将典	H26.7.6	60E	滝井 信行	H26.12.3
94B	塚本 孝浩	H9.6.28	66S	清嶋 三雄	H26.7.7	62E	大東 成价	H26.12.13
65E	宇野 正	H18.3.1	64E	難波 正典	H26.7.19	62E	池野 富一	H26
72E	川端 豊一	H20	60E	横田伸一郎	H26.7.30	64E	寺島 一男	H26
67E	山本 一夫	H21.3	61E	山口 信行	H26.7	72E	岡田 肇	H26
75S	野口 益弘	H21.7.30	59E	水上 勝弘	H26.8.1	79E	山下 雅儀	H26
05E	西迫 康夫	H21	81S	川邊 和彦	H26.8.11	78E	小西 康裕	H27.4.5
62E	長谷川英磯	H22.12.24	82B	田中 泰仁	H26.8.30	91E	山口 佳美	H27.4.29
64E	吉川 和佑	H24.1.7	66E	橋本 晴允	H26.8	74B	末澤 弘美	H27.4.23
67E	中辻 啓	H24.10.20	98S	山本 尚志	H26.8	75B	北野 隆	H27.6.10
68E	中村勝一郎	H24.10	85E	広藤 務	H26.9.9	79E	岸本 彰	H27
68E	森永 登	H24.12.17	67E	田中 正一	H26.10.5	85E	眞國 成家	H27
61E	高野瀬高次	H25.2.20						
73B	和田 仁一	H25.2.22						
68S	加藤 寛太	H25.3						
			61E	丸見 道夫	H26.5			
			65E	長谷川憲夫	H26.6.1			
			84B	野田浩一郎	H26.6.11			

平成26年7月～平成27年6月にご連絡いただいた会員様の皆様を記載しております。



第39回 同窓会パーティーのお知らせ

開催日：平成27年10月17日(土)

会場：スイスホテル南海大阪

受付：午後6時30分～

(大阪市中央区難波5-1-60)

開始：午後7時～

8階 浪華の間

第53期 定例幹事会

開催日：平成27年5月23日(土) 会場：桃山学院同窓会館(昭和町)



第38回 同窓会パーティー

開催日：平成26年10月18日(土) 会場：スイスホテル南海大坂





桃山学院の学院章

たいへん長らくお待たせしました。
我が同窓会のホームページがリニューアルしました。
アドレスは今までの仮ホームページのものと変わらず、
2015年10月1日より新ホームページとして稼動しております。
当ホームページはオープンであることを目指し、
どなたでもご利用いただけるということをモットーとしております。

ホームページアドレス <http://www.andre-alu.org/>



■桃山学院大学同窓会へのお問い合わせは■

桃山学院大学同窓会事務局

〒545-0011 大阪市阿倍野区昭和町3丁目1-64 TEL.06-6629-0845 FAX.06-6622-9482

メールアドレス info@andre-alu.org